

通し番号	記入不要
------	------

分類番号	25-71-21-4
------	------------

(成果情報名) 採卵鶏の性能比較調査	
[要約] 白玉鶏のジュリア、シェーバーW、赤玉鶏のデカルブB、シェーバーBの4銘柄の性能比較を行い、生産性の総合指標となる収益性では、シェーバーWが優れていた。卵質ではハウユニットでシェーバーW、卵殻強度でジュリアがそれぞれ優れていた。	
(実施機関・部名) 農業技術センター畜産技術所	連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

経済性を加味した特質と能力を検定し、本県の養鶏農家における鶏種選定の指針を示す。

[成果の内容・特徴]

- 1 供試鶏は、白玉鶏のジュリア、シェーバーホワイト(シェーバーW)、赤玉鶏のボリスブラウン(ボリスB)、シェーバーブラウン(シェーバーB)の4銘柄で各100羽(25羽×4反復)とし、平成24年2月から平成25年8月まで表1のとおり80週間飼養した。
- 2 生産性では平均卵重がジュリア64.8gで最も重く、シェーバーW62.7g、シェーバーB62.4gに対して有意な差が認められた($p<0.05$)。飼料摂取量がシェーバーW110.6gで最も少なく、ジュリア117.9g、デカルブB122.8gに対して有意な差が認められた($p<0.05$)。また、飼料要求率がシェーバーW1.92で最も優れ、デカルブB2.11との間に有意な差が認められた($p<0.05$)。
- 3 卵質成績ではハウユニットがシェーバーW88.0で、ジュリア84.7、デカルブB81.4、シェーバーB81.2に対して有意に優れていた($p<0.05$)。また、卵殻強度がジュリア4.37kg/cm²で、シェーバーW3.84kg/cm²、シェーバーB3.95kg/cm²に対して有意に優れていた($p<0.05$)。
- 4 規格卵比率ではジュリアがLL級22.9%、L級39.1%を有意に多く生産し、シェーバーW、シェーバーBがM級(31.6%、30.8%)、MS級(13.5%、13.6%)を有意に多く生産した($p<0.05$)。パック卵比率は、M級、MS級を多く生産したシェーバーBが82.3%で、ジュリア69.1%に対して有意に多く生産した($p<0.05$)。
- 5 規格卵価収益ではシェーバーWが1,152円で最も優れ、赤玉鶏のデカルブB904円、シェーバーB963円に対して有意な差が認められた($p<0.05$)。非規格卵価収益性も同様にシェーバーWが730円で最も優れ、デカルブB497円に対して有意に高い収益性であった($p<0.05$)。

[成果の活用面・留意点]

ジュリア、ジュリアライト(ライト)、ジュピター、ピンク卵鶏のユラヌス、赤玉鶏の岡崎おうはん(岡崎)、シェーバーブラウン(シェーバーB)を計画している。

[具体的データ]

表 1 飼養方法及び給与飼料

飼養管理方法	給与飼料
0～3週齢：立体育雛器	0週齢：市販餌付け用 (CP24.0% ME3.05kcal/g) 1～3週齢：市販育成前期用 (CP21.0% ME2.92kcal/g)
4～17週齢：陰圧ワイントレス育成舎	4～9週齢：市販育成中期用 (CP18.0% ME2.80kcal/g)
2段群飼ケージ（6～7羽飼い）8時間点灯	10～17週齢：市販育成後期用 (CP14.0% ME2.80kcal/g)
18～80週齢：開放成鶏舎	18～80週齢：市販成鶏用 (CP17.0% ME2.86kcal/g)
3段ケージ（2羽飼い）15時間点灯	

表 2 平成 24 年度え付け採卵鶏の経済検定の成績（0～80週齢）

	ジュリア	シェハーW	デカルブ B	シェハーB
[育成期(0～19週齢)]				
育成率 (%)	99.0	100.0	100.0	99.0
飼料総摂取量 (g/羽)	6,918 a	7,084 ab	7,586 c	7,428 bc
140日齢体重 (g)	1,522 a	1,573 a	1,740 b	1,782 b
50%産卵到達日齢	145.8 b	140.8 a	141.8 a	142.3 a
[成鶏期(20～80週齢)]				
○生産性				
産卵率 (%)	90.3	92.0	91.1	90.4
平均卵重 (g)	64.8 a	62.7 b	63.8 ab	62.4 b
日産卵量 (g)	58.7	57.7	58.1	56.3
飼料摂取量 (g/日)	117.9 bc	110.6 a	122.8 c	115.5 ab
飼料要求率	2.02 ab	1.92 a	2.11 b	2.05 ab
生存率 (%)	86.5	84.1	92.7	96.9
○卵質 (35, 50, 65, 77週齢時の平均値)				
ハウユニット	84.7 b	88.0 a	81.4 c	81.2 c
卵殻強度 (kg/cm ²)	4.37 a	3.84 b	4.08 ab	3.95 b
卵黄重比	27.2 a	26.6 ab	25.8 b	25.6 b
血斑出現率 (%)	0.0	0.0	7.5	5.0
肉斑出現率 (%)	1.3	0.0	2.5	0.0
○規格卵比率				
LL	22.9 a	15.1 bc	18.1 ab	10.9 c
L	39.1 a	32.3 b	37.2 ab	37.9 ab
M	22.1 b	31.6 a	25.2 ab	30.8 a
MS	7.9 b	13.5 a	11.3 ab	13.6 a
S	2.2	3.8	2.9	3.3
パック卵(L～MS)	69.1 b	77.5 ab	73.8 ab	82.3 a
○収益性(生産卵量×卵価－ヒナ代－飼料費:円/羽/年)				
規格卵価	1,062.1 ab	1,152.4 a	904.3 b	962.6 b
非規格卵価	655.8 ab	730.8 a	497.4 b	548.3 ab

※同一項目内において異符号間に有意差あり (p<0.05)

[資料名] 平成 25 年度試験研究成績書

[研究課題名] 採卵鶏の性能比較調査

[研究期間] 平成 24～25 年度

[研究者担当名] 引地宏二、平井久美子